諮　　　問

神奈川県営水道事業経営計画（令和６年度～10 年度）の検証内容の確認及び計画期間後半における取組の方向性について、諮問します。

【諮問理由】

神奈川県営水道事業は、令和６年３月に、100 年先も持続可能な水道事業を目指して30年間の「県営水道長期構想」を策定するとともに、その具体化に向け、令和６年度から10年度までの５年間を計画期間とした「県営水道事業経営計画」を策定し、安全で良質な水の安定的な供給に向けて事業経営に取り組んでいます。

令和 10 年度までに必要な施設整備等の財源確保として、令和６年 10 月から３年かけて水道料金の段階的な改定を進めており、現状では経営計画に基づく収入を確保できている一方、支出面では労務単価や資材費の急激な高騰が続いていることに加え、鋳鉄管更新計画の取組などにより建設改良事業費が大幅に増加し、事業経営は厳しさを増しています。

こうした状況を踏まえ、県営水道事業では、現行経営計画の中間年に当たる令和８年度に、主要事業の進捗状況を点検するとともに、人件費や物価の高騰、金利の上昇など、経営環境の変化を踏まえた財政収支見通しについて検証を行うこととしています。

そこで、県営水道事業を取り巻く経営環境が刻々と変化する中、計画期間後半の取組をどのように進めていくべきか、財政収支見通しに関する検証等の内容をご確認いただくとともに、取組の方向性について調査審議いただき、令和８年度内に答申の提出をお願いするものです。

令和８年８月 12 日

神奈川県営水道事業審議会
会長　小泉　明　様

神奈川県公営企業管理者
企業庁長　　浦邊　哲